

平成 23 年 8 月 9 日

各 位

会 社 名 株式会社マキヤ
代表者名 代表取締役社長 川原崎 康雄
(コード番号 9890)
問合せ先 取締役財務部長 矢部 利久
(TEL. 0545-36-1000)

連結子会社の吸収合併（簡易合併・略式合併）に関するお知らせ

当社は、平成 23 年 8 月 9 日開催の取締役会において、当社の連結子会社である株式会社ひのやを吸収合併することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本合併は、当社 100%出資の連結子会社の吸収合併であるため、開示事項及びその内容を一部省略して開示しております。

1. 合併の目的

株式会社ひのやは、静岡県東部を中心に食品スーパー事業を展開しております。当社グループの事業を取り巻く環境は、競争激化、消費の抑制や消費者の低価格志向などにより、厳しい状況が続いており、更なる効率経営と生産性の改善が必要となってきました。

そのような状況を踏まえ、グループ内統合のシナジー効果による「従業員意識レベル」の向上と「人材交流育成」の強化、経営資源統合による「資金効率」の強化、「事務管理」の合理化、「物流」の効率化等々を図ることにより、経営基盤及び企業体質をより一層強化することを目的としております。

2. 合併の要旨

(1) 合併の日程

合併取締役会決議日	平成 23 年 8 月 9 日 (株式会社マキヤ) 平成 23 年 8 月 9 日 (株式会社ひのや)
合併契約締結日	平成 23 年 8 月 9 日
合併予定日（効力発生日）	平成 23 年 12 月 1 日（予定）

(注) 本合併は、当社においては会社法第 796 条第 3 項に規定する簡易合併であり、株式会社ひのやにおいては会社法第 784 条第 1 項に規定する略式合併であるため、それぞれの合併契約承認株主総会を開催いたしません。

(2) 合併の方式

当社を存続会社とする吸収合併方式で、株式会社ひのやは解散いたします。

(3) 合併に係る割当ての内容

当社は、株式会社ひのやの発行済株式の全てを所有しているため、本合併による新株式の発行及び金銭等の割当てはありません。

(4) 合併に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

3. 合併当事者の概要

(1) 名 称	株式会社マキヤ (存続会社)	株式会社ひのや (消滅会社)
(2) 所 在 地	静岡県沼津市三枚橋字竹の岬 709 番地の 1 同所は登記上の本店所在地であり、実際の業務は下記で行っています。 静岡県富士市大淵 2373 番地	静岡県富士市大淵 2373 番地
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 川原崎 康雄	代表取締役社長 川原崎 康雄
(4) 事 業 内 容	小売業 (総合ディスカウント店、業務用食料品店、リサイクル・ショップ)	小売業 (食品スーパー)
(5) 資 本 金	1,198,310 千円	100,000 千円
(6) 設 立 年 月 日	昭和 28 年 8 月 13 日	昭和 23 年 6 月 7 日
(7) 発 行 済 株 式 数	10,540,200 株	23,700,000 株
(8) 決 算 期	3 月 31 日	3 月 31 日
(9) 大株主及び持株比率	株式会社マキリ 41.2% 財団法人マキヤ奨学会 6.6% 株式会社静岡銀行 4.7% スルガ銀行株式会社 4.7%	株式会社マキヤ 100.0%
(10) 直前事業年度の財政状態及び経営成績 (平成 23 年 3 月期)		
純 資 産	12,154,984 千円	422,396 千円
総 資 産	27,084,393 千円	6,737,494 千円
1 株 当 たり 純 資 産	1,217.48 円	17.82 円
売 上 高	43,236,507 千円	17,142,341 千円
営 業 利 益	1,092,661 千円	78,846 千円
経 常 利 益	1,314,487 千円	93,843 千円
当期純利益又は当期純損失(△)	579,296 千円	△ 98,941 千円
1 株 当 たり 当 期 純 利 益 又 は 当 期 純 損 失 (△)	58.02 円	△ 4.17 円

4. 合併後の状況

本合併後の当社の名称、所在地、代表者の役職、氏名、事業内容、資本金及び決算期に変更はありません。

5. 今後の見通し

本合併は、当社 100%出資の連結子会社との合併であるため、平成 24 年 3 月期の連結業績における売上高、営業利益、経常利益の影響はありません。

なお、法人税の課税所得の状況により、繰延税金資産を計上していなかった株式会社ひのやの将来減算一時差異等について回収可能性を見直しており、それに伴う税効果の影響が想定されます。

また、個別業績においては、特別損失 (抱合せ株式消滅差損) の発生が見込まれますが、これらの影響の規模は、合併の予定日 (効力発生日) までの当社及び株式会社ひのやの業績推移等により変動することから、詳細が確定し開示の必要が生じた場合は、あらためてお知らせいたします。

以 上